

子どもから高齢者・障がいのある方をシームレスでトータルサポートを実現

『聖隷トライサポート和合』開所式 開催

日時：2019年7月25日（木）11：00～11：30 ★取材受付は10：30～行います

場所：聖隷トライサポート和合（浜松市中区和合町555）

社会福祉法人 聖隷福祉事業団（理事長 山本敏博、法人本部：浜松市中区）は、リハビリテーションに特化した施設、聖隷トライサポート和合の開所式を7月25日（木）11時から開催いたします。

この施設は、単独型事業所であった『聖隷デイサービスセンター住吉』を共生型複合福祉施設『和合せいれの里』に移転し、利用者一人ひとりの多様化した思いや生活に沿った支援を提供したいという思いでサービスを提供していきます。名称を『聖隷トライサポート和合』と変更し、ケアの内容を滞在型からリハビリテーションに特化した施設になります。リハビリテーション専門職を厚く配置し、医療的リハビリテーションの後方施設として、介護・福祉の視点に立った継続的なケアを提供していきます。

施設内には、本格的なトレーニングマシン、IOTを活用した「歩行姿勢測定システム」を導入しリハビリテーション専門職によるアドバイスを行います。また、フットケアなどのリラクゼーションを行うこともでき、運動のみでなくゆっくり過ごしていただくこともできます。



今回の移転に伴い、和合せいれの里では、既存のデイサービスを含め子どもから高齢者、障がいのある方の『通いの場』をトータルサポートする新たな取り組み『聖隷トライサポートセンター』としての活動をすすめていきます。今まで別々の事業所で提供してきたサービスを統合し、壁の無いフロアでシームレスサービスを提供できるようになります。

介護・福祉分野の様々なサービスを通して『自分らしくありたい』の思いに専門スタッフがサポートしていき、「共に生きる、共に暮らす」社会を目指していきます。事業開始は、8月1日（木）からとなります。

聖隷デイサービスセンター住吉 事業沿革

2001年8月

「第二会館」隣に「聖隷デイサービスセンター住吉」を開設

2013年6月

現在の場所へ新築移転（定員35名）

1階：聖隷浜松病院ひばり保育園

2階：聖隷デイサービスセンター住吉／訪問看護ステーション住吉第二

2019年8月

和合愛光園1号館を増築し、移転するとともに「聖隷トライサポート和合」へ名称変更
和合せいれの里通所部門を「聖隷トライサポートセンター」としてセンター化

- 聖隷トライサポート和合／リハビリ特化型デイ（定員60名）
- 聖隷トライサポート／ひまわり高齢者滞在型デイ（定員50名）
- 聖隷トライサポート／あじさい認知症対応型デイ（定員12名）
- 聖隷トライサポート／あすなろ障害者デイ（定員20名）
- 聖隷放課後クラブはなえみ和合／放課後等デイサービス（定員20名）



聖隷トライサポート和合 概要

■所在地	: 静岡県浜松市中区和合町555
■構造	: S造・平屋建て
■敷地面積	: 591.46㎡（増築部467.72㎡）
■延床面積	: 570.37㎡（増築部446.63㎡）
■施工	: 大沼建設 株式会社
■建築費	: 153,360,000円（税込）

<本資料に関する報道関係者様からのお問合せ先>

【聖隷福祉事業団】広報事務局（フロンティアインターナショナル内）担当：藤野、森、千葉

TEL：03-5778-4844 / FAX：03-5778-4747 / mail：frontier-pr@frontier-i.co.jp